

特276
611

昭和十年十月版

北投草山公共浴場案内

臺北州

272.24



始



北投公共浴場

一 設立沿革 大正二年六月公共衛生費支辨ニテ設立、大正十年四月州ニ移管ス

二 位置 臺北州七星郡北投庄北投五二番地ノ一

三 構内坪數 七〇〇坪
本館二階建煉瓦造階上 二二〇坪 (内三一坪五ハ大正十二年皇太子殿下御成ノ際増築)
階下 二三五坪

四 附屬木造一棟 四坪〇八

五 工事費 大正二年支出額 五六、〇〇〇圓
大正十二年支出額 一七、〇〇〇圓

六 浴槽 計 七三、〇〇〇圓
男子 游泳槽 一九坪五
女子 溫浴槽 二坪五
女子 溫浴槽 一坪五

七 經費 昭和七年度 (決算額) 六、五二八、一三
昭和八年度 (同) 六、六二九、一一
昭和九年度 (同) 六、九八四、二三
昭和十年度 (豫算額) 六、七八八、〇〇

八 收入 昭和七年度 (決算額) 三、八九四、一九
昭和八年度 (同) 四、〇九九、五三
昭和九年度 (同) 三、六〇二、一六
昭和十年度 (豫算額) 三、六一〇、〇〇

九 泉質及組成分 單純土類泉ニシテ一立中含有組成分左ノ如シ
炭酸 〇、四七%
硅酸 〇、一七%
石炭酸 〇、一七%
クロール 〇、一四%

十 醫治効能 外傷、レウマチス、濕疹、ヒステリー、神經衰弱、婦人病

十一 浴客數

年別	入場者	入浴者	計	一日平均
昭和六年	一六、九九九人	三三、五四六	五〇、五四五	一三八
同 七年	一六、四八〇	二六、二八五	四二、七六五	一一七
同 八年	一六、七三〇	三三、四五八	五〇、一八八	一三七
同 九年	一四、四二一	三一、六一〇	四六、〇三一	一二六

十二 使用料

入場料 大人 二〇錢 小大人 一〇錢

入浴料 大人 五錢 小大人 三錢

十三 使用時間 尙三十人以上ノ團體ニ對シテハ三割乃至七割ノ割引アリ
一年ヲ通シ午前七時ヨリ午後八時迄トシ年末一日年頭一日ヲ除ク外休場セズ

十四 經營方法 州直營トシ尙浴客ノ便利ヲ圖ル爲メ特定人ヲ指定シ賣店ヲ經營セシメメ飲食物ノ提供浴衣ノ貸付等ヲナス

十五 其他 交通機關トシテ汽車、機動車、乗合自動車ノ便アリ

草山衆樂園



九 泉質及組成分

同 十年度 (豫算額) 三、六一〇、〇〇〇
 單純土類泉ニシテ一立中含有組成分左ノ如シ
 炭 酸 〇、四七%
 硅 酸 〇、一七%
 石 灰 〇、一七%
 クロール 〇、一四%

十 醫治効能

外傷、レウマチス、濕疹、ヒステリー、神經衰弱、婦人病

十一 浴客數

年 別	入場者	入浴者	計	一日平均
昭和六年	一六、九九九 _人	三三、五四六 _人	五〇、五四五 _人	一三八
同 七年	一六、四八〇	二六、二八五	四二、七六五	一一七
同 八年	一六、七三〇	三三、四五八	五〇、一八八	一三七
同 九年	一四、四二一	三一、六一〇	四六、〇三一	一二六

十二 使用料

入場料 大人 二〇錢
 小 人 一〇錢
 入浴料 大人 五錢
 小 人 三錢

十三 使用時間

尙三十人以上ノ團體ニ對シテハ三割乃至七割ノ割引アリ
 一年ヲ通シ午前七時ヨリ午後八時迄トシ年末一日年頭一日
 ヲ除ク外休場セズ

十四 經營方法

州直營トシ尙浴客ノ便利ヲ圖ル爲メ特定人ヲ指定シ賣店ヲ
 經營セシメ飲食物ノ提供浴衣ノ貸付等ヲナス

十五 其ノ他

交通機關トシテ汽車、機動車、乗合自動車ノ便アリ

草 山 衆 樂 園

一 設立沿革

今上天皇陛下御即位御大典記念事業ノ一部トシテ昭和五年
 十月州費支辨ニテ設立昭和八年度更ニ工費約一萬圓ヲ以テ
 家族室十室ヲ増築ス

臺北州七星郡北投庄頂北投字紗帽山三二六番地

二 位 置

三、六一四坪

三 構 造

總 延 坪 六三九坪八二四

四 建 物

延 坪 六三九坪八二四

五 工 事 費

庭園道路其他工事費 一三一、三九〇圓
 建築事務費 八、五四八圓

六 起 工

昭和四年十月二十五日

七 竣 工

昭和五年十月三十一日

八 開 場

昭和五年十一月二十一日

九 浴 室

男女兩浴室共廣サ各 三九坪

十 泉 質

浴 槽 (各直徑二十尺ノ圓形) 八坪七二

湯 瀧

水浴槽 一坪一五

シヤッ室

一坪一五

比 重

一、〇〇一〇〔攝氏二〇度〕

溫 度

攝氏七十一度

一 立 中 ノ 含 有 組 成 分 左 ノ 如 シ

中性ニシテ硫化水素臭氣著シク白濁ヲ帶ビ活性〇、〇二七

十一 醫治效能
皮膚病、癩麻質斯、痛風、腺病、婦人病、慢性耳鼻咽喉疾
患鉛及水銀中毒症等々

十二 經費
昭和七年度 (決算額) 五、八七二、八八
同 八年度 (同) 六、〇三九、二八
同 九年度 (同) 六、七五三、三四
同 十年度 (豫算額) 七、四四〇、〇〇

十三 收入
昭和七年度 (決算額) 八、四五八、七七
同 八年度 (同) 一〇、〇一二、二九
同 九年度 (同) 九、九〇九、八七
同 十年度 (豫算額) 九、六四八、〇〇

十四 浴客數

年 別	入場者	入浴者	計	一日平均
昭和六年	四八、七〇二	一三、七〇八	六二、四一〇	一七一
同 七年	三八、五三三	一五、七〇四	五四、二三七	一五四
同 八年	四六、三〇三	一六、五〇〇	六二、八〇三	一七二
同 九年	四四、〇五三	一二、九〇五	五六、九五八	一五六

- 十五 使用料 入場料 大 二〇〇錢 小 一〇〇錢
入浴料 大 三五錢 小 三五錢
室料 (八疊敷 (終日) 八〇〇錢 (六疊敷 (同) 五〇〇錢)
- 十六 使用時間 一年ヲ通シ午前八時ヨリ午後八時迄年末一日年頭一日ヲ除クノ外休場セズ
- 十七 經營方法 州直營トシ尙浴客ノ便利ヲ圖ル爲メ特定人ヲ指定シ賣店ヲ經營セシメ飲食物ノ提供浴衣ノ貸付等ヲナス
- 十八 其他 交通機關トシテ巴自動車商會ノ「バス」アリ一日八回 (必要ニ應ジ別ニ臨時ヲ出ス) 臺北ヨリノ往復自動車賃八十錢 片道自動車賃五十錢

附記

尙草山舊公共浴場 (大正二年八月設立) ハ昭和七年度限り之ヲ廢止シテ衆樂園ニ合併シ (衆樂園草山別館)、昭和十年度ヨリ元竹子湖原種田附屬休憩所ヲ竹子山莊ト改稱シ衆樂園別館トシテ經營、公衆ノ休憩所ニ使用シツ、アリ

公共浴場管理規程 (州令 第二一八號 大正十五年十二月廿五日)

- 第一條 本州經營ノ公共浴場ハ別ニ定ムルモノノ外本規程ニ依リ之ヲ管理ス
- 第二條 使用時間ハ午前七時ヨリ午後八時迄トス但シ季節ニ依リ之ヲ伸縮スルコトアルベシ
- 第三條 公共浴場ニ於テハ歌舞音曲演劇活動等ヲ催スコトヲ得ス但シ知事ノ許可ヲ得タル場合ハ此ノ限リニアラス
- 第四條 左ニ該當スル者ニハ浴場ノ使用ヲ拒絕シ又ハ退場ヲ要求スルコトアルヘシ

- 一、泥酔者又ハ公衆ノ迷惑トナルヘキ行爲アル者
- 二、精神病者又ハ癩病、微毒、傳染皮膚病其ノ他公衆ノ嫌忌スル疾病ニ罹レ

昭和七年度 (決算額)	五、八七二、八八
同 八年度 (同)	六、〇三九、二八
同 九年度 (同)	六、七五三、三四
同 十年度 (豫算額)	七、四四〇、〇〇
昭和七年度 (決算額)	八、四五八、七七
同 八年度 (同)	一〇、〇一二、二九
同 九年度 (同)	九、九〇九、八七
同 十年度 (豫算額)	九、六四八、〇〇

十四 浴客數

年 別	入場者	入浴者	計	一日平均
昭 和 六 年	四八、七〇二	一三、七〇八	六二、四一〇	一七一
同 七 年	三八、五三三	一五、七〇四	五四、二三七	一五四
同 八 年	四六、三〇三	一六、五〇〇	六二、八〇三	一七二
同 九 年	四四、〇五三	一二、九〇五	五六、九五八	一五六

十五 使用料 入場料

大 人	二〇〇 錢
小 人	一〇〇 錢
入浴料	大 人 五 錢
小 人 三 錢	
室 料 (八疊敷 (終日) 六疊敷 (同))	八 五〇 錢

十六 使用時間 一年ヲ通シ午前八時ヨリ午後八時迄年末一日年頭一日ヲ除クノ外休場セズ

十七 經營方法 州直營トシ尙浴客ノ便利ヲ圖ル爲メ特定人ヲ指定シ賣店ヲ經營セシメ飲食物ノ提供浴衣ノ貸付等ヲナス

十八 其 他 交通機關トシテ巴自動車商會ノ「バス」アリ一日八回 (必要ニ應ジ別ニ臨時ヲ出ス) 臺北ヨリノ往復自動車賃八十錢 片道自動車賃五十錢

附 記

尙草山舊公共浴場(大正二年八月設立)ハ昭和七年度限り之ヲ廢止シテ衆樂園ニ合併シ(衆樂園草山別館)、昭和十年度ヨリ元竹子湖原種田附屬休憩所ヲ竹子山莊ト改稱シ衆樂園別館トシテ經營、公衆ノ休憩所ニ使用シツ、アリ

公共浴場管理規程 (州令 第二八八號 大正十五年十二月廿五日)

第一條 本州經營ノ公共浴場ハ別ニ定ムルモノノ外本規程ニ依リ之ヲ管理ス

第二條 使用時間ハ午前七時ヨリ午後八時迄トス但シ季節ニ依リ之ヲ伸縮スルコトアルベシ

第三條 公共浴場ニ於テハ歌舞音曲演劇活動等ヲ催スコトヲ得ス但シ知事ノ許可ヲ得タル場合ハ此ノ限りニアラス

第四條 左ニ該當スル者ニハ浴場ノ使用ヲ拒絕シ又ハ退場ヲ要求スルコトアルヘシ
一、泥酔者又ハ公衆ノ迷惑トナルヘキ行爲アル者
二、精神病者又ハ癩病、微毒、傳染皮膚病其ノ他公衆ノ嫌忌スル疾病ニ罹レル者

第五條 公衆ニ對シ著シク不快ノ感ヲ與フル虞アリト認ムル者
知事ノ認可ヲ受クルニ非ラサレハ公共浴場内ニ於テ飲食物其ノ他ノ物品ヲ販賣シ又ハ浴衣ヲ貸貸スルコトヲ得ス

第六條 知事ハ必要ト認ムルトキハ特定人ヲシテ浴場設備ヲ利用シ浴客ノ爲ニ宿泊ノ取扱ヲ爲サシムルコトアルヘシ

附 則

本規程ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三條

公共浴場ニ於テハ歌舞音曲演劇活動等ヲ催スコトヲ得ス但シ知事ノ許可ヲ得タル場合ハ此ノ限リニアラス

第四條

左ニ該當スル者ニハ浴場ノ使用ヲ拒絕シ又ハ退場ヲ要求スルコトアルヘシ

一、泥酔者又ハ公衆ノ迷惑トナルヘキ行爲アル者
二、精神病者又ハ癩病、梅毒、傳染皮膚病其ノ他公衆ノ嫌忌スル疾病ニ罹レル者

三、公衆ニ對シ著シク不快ノ感ヲ與フル虞アリト認ムル者

第五條

知事ノ認可ヲ受クルニ非ラサレハ公共浴場内ニ於テ飲食物其ノ他ノ物品ヲ販賣シ又ハ浴衣ヲ貸貸スルコトヲ得ス

第六條

知事ハ必要ト認ムルトキハ特定人ヲシテ浴場設備ヲ利用シ浴客ノ爲ニ宿泊ノ取扱ヲ爲サシムルコトアルヘシ

附

則

本規程ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

終